

すいたの年輪ネットについて

資料 3

市域での取組

地域での取組

「高齢者の生活支援と社会参加に関する調査(H28)」検討

【 高齢者の社会参加促進 】

- ・気軽に立ち寄れる居場所
- ・地域活動への参加

- 集いの場の集約、充実・活性化等について検討

集いの場交流会で運営団体の課題等を共有
(担い手、活動内容、参加者の固定化等)

吹田市高齢者生活サポートリスト「集いの場編」発行

【 高齢者の生活支援 】

- ・高齢者に必要な生活支援サービス
- ・高齢者による高齢者の生活支援

- 高齢者生活支援について検討

- ・市内の生活支援サービスの集約について
- ・(仮称)ちょこっとサポーターについて

- 地域での議論をスタート

- ・地域の強み／弱みを確認
- ・地域課題や取組めること等を意見交換

高齢者のこれからを考える交流会の開催
(各ブロックで開催)

- 集いの場支援、高齢者の社会参加促進を検討

- ・集いの場の活動内容充実方法等について
- ・移動支援について勉強会開催

- アクティブシニア養成 (高齢者の社会参加促進)

吹田市高齢者生活サポートリスト
「シニア世代の活動場所編」発行

「地域元気アップ講座」開催(担い手養成講座)

- 市内の高齢者生活支援サービスの集約

吹田市高齢者生活サポートリスト
「生活支援サービス編」発行

- 高齢者生活支援サービスの検討

- ・高齢者の困りごと(簡易な生活支援)に対して、吹田の強みを生かした仕組みについて検討

「助け愛隊」創設

対象:一人暮らし高齢者(75歳～) 内容:電球交換、季節家電の入れ替え、大型ゴミ搬出、庭掃除

- コロナ禍で可能な高齢者生活支援を協議

- ・「身近・少人数で検討できる地域での高齢者生活支援」を推進

- ・コロナ禍で外出機会減少、認知機能の低下が課題。地域での高齢者生活支援を推進
➡地域での取組みを推進するために地域型生活支援コーディネーター配置について検討

- 「おうち時間」で可能な高齢者生活支援を推進 (ICT ツール等の活用)

- ・「みんなとあそぼ！」(福祉施設と連携して作成した体操等の動画)をインターネット公開
- ・吹田市高齢者生活サポートリストを改訂し ICT ツールを活用してインターネット公開

- 身近な地域での検討の場を創出

- ・地域課題を地域団体、地域包括支援センター、福祉事業所、CSW 等の多様な団体で検討

地域検討会の発足・コーディネート

- ・大学生による高齢者スマホ講座を開催
➡多世代で高齢者生活支援を実施

- 今後、高齢者生活支援で取組むテーマを協議

生活支援・社会参加促進

①助け愛隊活動の充実

活動内容を再検討し令和 6 年度より「助け愛隊 vol.2」へ、地域版助け愛隊創設を推進

②マンション住民の高齢化を検討

マンション自治会等を対象にフォーラム開催、マンションでの高齢者生活支援を検討

③全世代が参画する高齢者生活支援

スマホ講座等を通して大学生・多世代との交流を推進
「全世代ごちゃまぜ化」で高齢者生活支援を推進

- 地域検討会の推進

- ・地域課題、すいたの年輪ネットでの協議内容等を検討

地域型生活支援コーディネーターを配置

- ・福祉委員会活動、買い物支援等で福祉施設による送迎支援をコーディネート
- ・スマホ講座等で多世代交流推進

- R4～R5 での協議を基に活動

①助け愛隊の見直し・周知、地域で助け愛隊ボランティア講座開催

②マンション交流会の開催

- 第 9 期吹田健やか年輪プランにかかる高齢者等の生活と健康に関する調査報告書について協議

- ①生きがいづくりと健康づくり・介護予防の推進 ②地域における支援体制の充実
- ③認知症施策の推進 ④生活支援・介護サービスの充実 ⑤安心・安全な暮らしの充実

- 地域検討会での活動が活発化

③スマホ講座、ぶらり散歩、地域資源 MAP 作成、みまもりあいアプリ(認知症捜索支援アプリ)を活用したスタンプラリー など

平成 28 年～平成 29 年度

平成 30 年～令和元年度

令和 2 年度～令和 3 年度

令和 4 年度～令和 5 年度

令和 6 年度～令和 7 年度